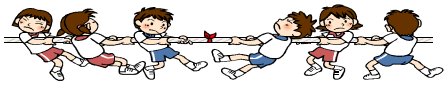
たきおっ子

～一人一人が輝き、「笑顔」あふれる滝尾小～

御船町立滝尾小学校　学校だより
第２５号 令和２年10月１５日（木）
たきおっ子の生活信条：
「たのしく、きたえて、おおらかに」
学級数７、在籍児童数：５５名
文責：（校長）河地浩太郎

全力!協力! 笑顔があふれた運動会



さわやかな秋の天気に恵まれた今週の日曜日（11日）、滝尾小の運動会を開催しました。今年は、感染症予防のため、１０月に延期をし、また半日の開催としました。

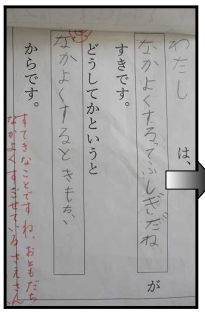
また、参加者も保護者や祖父母、そして一部の来賓の方に制限をしました。いろいろな点で初めての試みでしたが、ほぼ予定通りに進行出来ました。プログラムの数は、全体で１５種目（＋１）と少なかったのですが、一つ一つの種目に、子どもたちは一生懸命取り組んでいました。特に、団体競技や表現（ダンス）は、演技にも一工夫があり、見ている側も感動しました。運動会で身に付けた力を、今後の他のところで発揮してほしいと思います。お忙しい中での、観覧・応援、ありがとうございました。

自己表現力を伸ばす（その6）「作文（表現）の基本を学ぶ（１年生）」

右の文章は、一年生が、詩を見ての感想を書くための書き方を左のようにして学んだ後、右のように書いたものです。文章を書くのは、大人でも苦手ですが、このように型があると書きやすくなります。学年に応じた「書く型」を学んで、表現力をつけていきます。

〔文の型〕
（　　）は、
［　　］がすきです。
どうしてかというと
［　　］からです。

（そらをみあげるかがすきです。
そのわけは、ぼくもそらをみあげることがすきです。
ぼくもそのようにしてみたいのです。
そらをみあげるかがすきです。
どうしてかというと
そのようにしてみたこのようにしてみたいからです。）



は、

御船町児童・生徒の学力向上のための取組（生活面）

あいさつ
⇒「自分から、笑顔で、大きな声」であいさつします。

言葉づかい
⇒友だちは、「くん」や「さん」をつけてよびます。

きまりを守る
⇒くつやトイレのスリッパは、かかとをそろえて並べます。

気持ちを伝える
⇒自分の気持ちを相手に伝えます。（「ありがとう」「ごめんなさい」等）

左の４つの項目は、御船町の７つの学校（小６・中１）で、学力を向上させるための基盤となる生活面での実践事項です。滝尾小学校でもこの取組を進めています。

「あいさつ」「きまりを守る」は、概ねできていますが、「言葉づかい」と「気持ちを伝える」は、今一つのところもあります。この二つは、本校で育てたい「他者意識」（思いやりの心）を育てる上でも大事な取組です。

おめでとう !! ※作品は裏面をご覧下さい。

郡内・町内の読書・作文関係の入選者です。

◆第66回青少年読書感想文コンクール
入選　６年　松永匠真さん「『やまなし』で伝えたかったこと」

◆令和２年度読書啓発標語
最優秀賞　２年　七村知輝さん

◆「家庭の日」推進メッセージ
（標語）優秀賞　５年　山田結心さん
　　奨励賞　６年　星野仁葉さん
　　奨励賞　３年　山田煌士さん
（作文）優秀賞　６年　作田唯海さん

読書量はアップしかし家庭学習は？

下の数字は、本年度の学年全体の読書冊数（累計）と家庭学習充実週間での目標達成者率です。家庭学習の取組がこれからの課題のようです。

〔読書量〕（冊）
４月216　５月1,058　６月1,949　７月2,708
８月3,198　９月3,978　（R1年9月3083冊）

〔家庭学習目標達成者率〕（％）
５月　48.1　６月　63.6　７月　66.7　９月　63.0
（R1年9月79.3%）

◆令和２年度読書啓発標語　最優秀賞　２年　七村知輝さんの作品
「知りたいな　ぼくの知らないこと　ぜんぶ」

◆「家庭の日」推進メッセージ

（標語）優秀賞　５年　山田結心さん　「お手伝い　みんなのやくに　たてたかな」
奨励賞　６年　星野仁葉さん　「オムレツは　母姉私の　得意技」
奨励賞　３年　山田煌士さん　「やるきだす　きょうはすすんで　はしならべ」

（作文）優秀賞　６年　作田唯海さん

「母の日」

六年　作田　唯海

私は、今年の母の日は、コロナウィルスで買い物に行けませんでした。なのでプレゼントをどうしようか前日まで迷っていました。

母の日当日。学校から帰ってきたお姉ちゃんが、

「お母さんのプレゼント買ってきたよ。」

と言ってハーバリウムを見せてくれました。とう明の水の中に赤と青と白の花が入ったハーバリウムでした。私は、びっくりしました。そして、ホッとしました。プレゼントを準備できなくて心配だったからです。

お姉ちゃんのプレゼントを見てやっぱり私もなにかプレゼントをあげたいなぁと思いました。

自分の部屋に行って引き出しを開けると、お母さんが好きな猫がらの紙がありました。心をこめて一生けん命書きました。お仕事や家事をがんばってくれていること、私の相談にのってくれることの感謝の気持ちを書きました。それから折り紙も折りました。ハートをもっているパンダとふつうのパンダです。パンダのハートに「いつもありがとう」と書きました。ふつうのパンダには、「大好きだよ」と書きました。

紙ぶくろにハーバリウムとお手紙と折り紙を入れてラッピングをしました。ふくろの持ち手には、リボンをつけました。わくわくしました。早く帰ってこないかなぁ、どんな反応してくれるかなぁと思いました。

そんなことを考えていると、お母さんが帰ってきました。私は、笑顔で

「ママ、いつもありがとう！」

と言いました。お母さんも笑顔で

「ありがとう！」

と言ってくれました。すぐ中身を見て、うれしそうにしてくれました。私もうれしかったです。またあげたいと思いました。

ありがとうお母さん。

※　お母さんのことを思う唯海さんの気持ちがよく伝わってきます。お母さんもとてもうれしかったことでしょう。（河）